

般若心経

これは、お経本です。
これは、写経用紙です。
これはインターネットにもつながります。



お経.jp

お経が流れます。
法話も聞く事が出来ます。

ま か はん にや は ら みつ た しんぎよう

摩訶般若波羅蜜多心経

かん じ ざい ぼ さつ ぎよう じん はん にや

観自在菩薩行深般若

は ら みつ た じ しょう けん ご うん

波羅蜜多時照見五蘊

かい くら ど いっ さい く やく しゃ り

皆空度一切苦厄舍利

し しき ふ い くう くう ふ い しき

子色不異空空不異色

しき そく ぜ くう くう そく ぜ しき じゆ

色即是空空即是色受

そうぎようしき やくふ によ ぜ しゃ り し

想行識亦復如是舍利子

ぜ しよ ほうくう そう ふ しようふ めつ ふ

是諸法空相不生不滅不

く ふ じようふ そう ふ げん ぜ こ

垢不淨不増不減是故

くう ちゆう む しき む じゆ そうぎようしき

空中無色無受想行識

む げん に び ぜつ しん に む しき

無眼耳鼻舌身意無色

しょうこう み そく ほう む げん かい ない し

声香味触法無眼界乃至

む い しき かい む む みよう やく む

無意識界無無明亦無

む みよう じん ない し む ろう し やく む

無明尽乃至無老死亦無

ろう し じん む く しゅう めつ どう む

老死尽無苦集滅道無

ち やく む とく い む しよ とく こ

智亦無得以無所得故

ぼ だい さつ た え はん にゃ は ら

菩提薩埵依般若波羅

みつ た こ しん む けい げ む けい

蜜多故心無罣礙無罣

げ こ む う く ふ おん り いつ

礙故無有恐怖遠離一

さい てん どう む そう く きよう ね はん

切顛倒夢想究竟涅槃

さん ぜ しよ ぶつ え はん にゃ は ら みつ

三世諸佛依般若波羅蜜

た こ とく あ のく た ら さん みやく

多故得阿耨多羅三藐

さん ぽ だい こ ち はん にゃ は ら

三菩提故知般若波羅

みつ た ぜ だい じん しゆ ぜ だい みよう

蜜多是大神呪是大明

しゆ ぜ む じよう しゆ ぜ む とう どう

呪は無上呪是无等等

しゆ のう じよ いっ さい く しん じつ ふ

呪能除一切苦真实不

こ こ せつ はん にゃ は ら みつ た

虚故説般若波羅蜜多

しゆ そく せつ しゆ わつ ぎゃ てい ぎゃ てい

呪即説呪曰羯諦羯諦

は ら ぎやてい は ら そう ぎやてい

波羅羯諦 波羅 僧羯諦

ぼ じ そ わ か

菩提薩婆呵

はん にやしんぎよう

般若心経

右 為

いづれかに○印を入れて下さい。
世界平和、開運、厄除、病氣平癒、子授、心願成就、（

先祖供養
水子供養（

）之霊

戒名、俗名もしくは
○○家先祖と記入
○○家水子

不動 ナマクサ マンダ バサラン センダ 三反

地蔵 マカロシヤナソフタヤウンタラタカンマン 丁 三反

飛 オンカカカビサンマエイソフカ 丁 十反

南無阿弥陀佛

ここに供養するところの靈位
〇〇〇〇之靈 丁

(同音)

ねが 願わくば、この功德をもつて、普く一切におよぼし、

われ 我らと衆 生と、皆共に仏道を成ぜんことを。

三丁

お写経の仕方について

- 一、香をたき、部屋及び心身を清め、口をすすぎ、衣服を正し、合掌祈念してから書写をお始め下さい。
- 二、黒筆で書くのが最適ですが、鉛筆でも、ペンでも結構です。
- 三、お一人で1巻を最後まで書写してくださることが望ましいのですが、家族の方々と数行ずつ書写していただいても結構です。
- 四、最後「右為」という字の下には、皆様のお願い事をお書き下さい。

ご納経の方法について

- 一、書写されたお写経は、お寺にお納め下さい。
- 郵送でも受付しております。

お写経Q & A

Q::お写経の功德って何？

A:: 写経とは、経典を写すことです。お経は、意味がわからなくとも書写する・声に出して読むことは、とても功德があると昔から行われてきました。不思議と心が安らかになるとともに、亡くなった方へのお手紙として写経される事も良いでしょう。

Q::水子供養の為に写経が出来ますか？

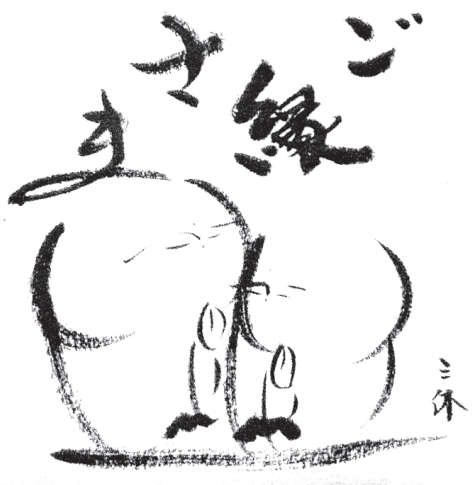
A:: 悲しいかなこの世に生を受けることが出来ず、迷った魂を御仏の慈悲で救っていただくことを願ってどうぞ、心をこめてお写経をなさってください。

Q::秘密で供養したく、郵送でお送りしたいのですが・・・

A:: 誰にも知られることなく、ソツと水子供養を願われる方は、
ハンドルネーム(仮名)をお書き下さい。住所や連絡先は不要です。
(戒名がわかればご記入下さい) 毎月24日(地藏縁日)に奉読供養
申し上げますのでご休心下さい。

本寿院の水子供養について

「水子供養の大切さ」を説いております。小さなお寺ですが、静かにソツと手を合わせ、いつでもお参りいただけます。 毎日五法座
(10時・12時・14時・16時・18時30分) 厳修しております。 速やかに御仏の御もとに導かれ、霊安かれとご冥福をお祈り申し上げます。
合掌



氏名

住所[〒]

TEL

メール

今後の連絡を希望 する ・ しない

連絡方法 メール・TEL・郵送

写経は ☐ はじめて ☐ 第 巻目

追加用紙を希望の方はお知らせ下さい 巻

ご結縁番号： 番
(わかる方のみご記入下さい)

山王山 本寿院

〒143-0025

東京都大田区南馬込1-16-2
03 (3772) 8889 <http://honjyuin.com/>



土仏山 円宗院

〒254-0077

神奈川県平塚市東中原2-17-7
0463 (33) 9004 <http://www.otera.net/ensyuuin/>



西方山 広徳寺

〒373-0813

群馬県太田市内ヶ島町 229
0276 (46) 6882 <http://www.otera.net/koutokuji/>



靈符山 尊星王院

7321-1264

栃木県日光市瀬尾 3213-5
0288 (25) 7356 <http://miidera.or.jp/>

